

2. 固定資産税

(1) 資産別の構成割合

課税標準額の資産別構成割合と伸長状況は、2-2-1表、2-2-1(1)～(3)図のとおりである。

2-2-1表 資産別の構成割合と伸長状況(「概要調書」土地第2表、家屋第23表、償却資産第70表)

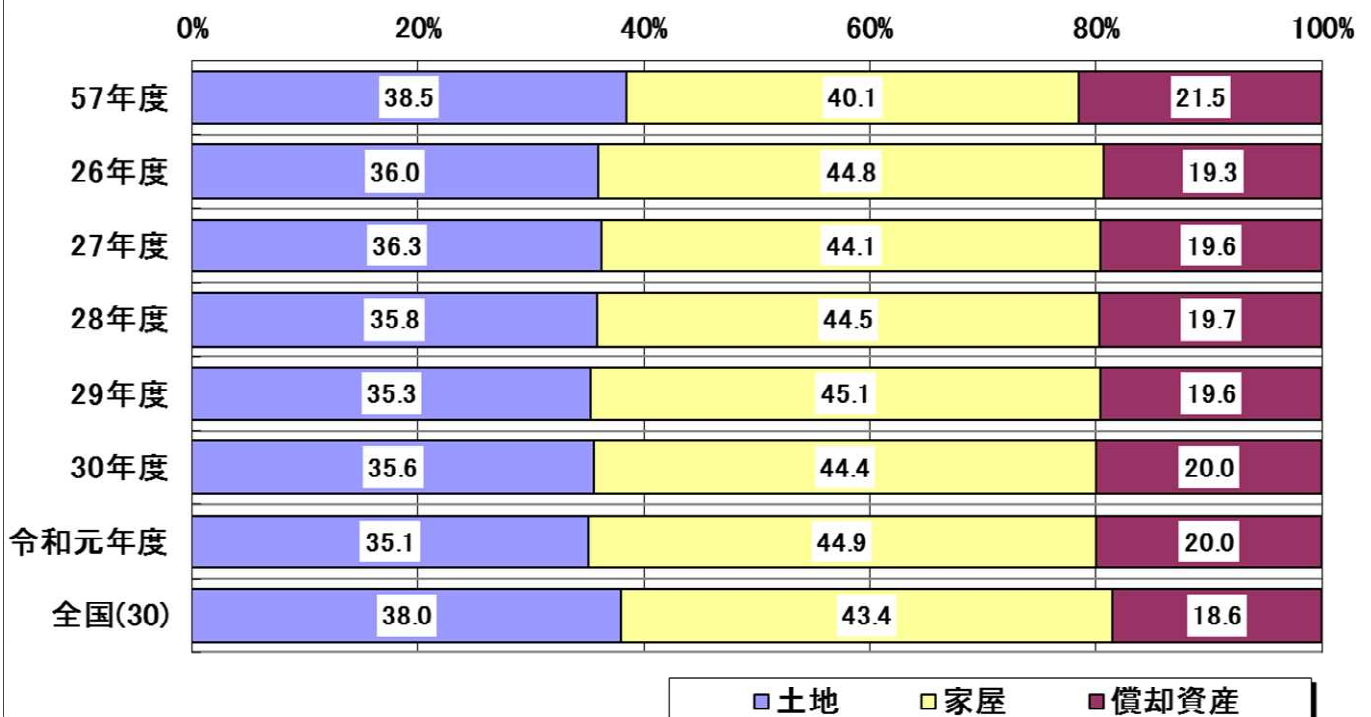
	区分	土地	指数	家屋	指数	償却資産	指数	合計	指数
57年度	課税標準額(千円)	3,854,677,647	100	4,012,309,680	100	2,150,308,604	100	10,017,295,931	100
	構成比(%)	38.5		40.1		21.5		100.0	
26年度	課税標準額(千円)	10,141,734,180	263	12,611,182,000	314	5,428,219,802	252	28,181,135,982	281
	構成比(%)	36.0	(100)	44.8	(100)	19.3	(100)	100.1	(100)
27年度	課税標準額(千円)	10,225,559,039	265	12,429,322,886	310	5,536,347,424	257	28,191,229,349	281
	構成比(%)	36.3	(101)	44.1	(99)	19.6	(102)	100.0	(100)
28年度	課税標準額(千円)	10,308,110,949	267	12,816,521,231	319	5,656,950,979	263	28,781,583,159	287
	構成比(%)	35.8	(102)	44.5	(102)	19.7	(104)	100.0	(102)
29年度	課税標準額(千円)	10,332,123,479	268	13,209,429,920	329	5,747,414,751	267	29,288,968,150	292
	構成比(%)	35.3	(102)	45.1	(105)	19.6	(106)	100.0	(104)
30年度	課税標準額(千円)	10,465,100,877	271	13,057,663,311	325	5,880,669,585	273	29,403,433,773	294
	構成比(%)	35.6	(103)	44.4	(104)	20.0	(108)	100.0	(104)
令和元年度	課税標準額(千円)	10,515,528,357	273	13,471,517,030	336	6,004,374,959	279	29,991,420,346	299
	構成比(%)	35.1	(104)	44.9	(107)	20.0	(111)	100.0	(106)
全国合計 (30年度)	課税標準額(千円)	248,863,329,390		284,573,347,820		121,630,673,906		655,067,351,116	
	構成比(%)	38.0		43.4		18.6		100.0	

(注) 1 課税標準額は法定免税点以上のものである。

2 指数中の数値は、()内が平成26年度を100とした場合のもの、()のないものは昭和57年度を100とした場合の数値である。

3 構成比の計は、端数処理の関係で必ずしも100とにならない場合があります。

2-2-1(1)図 資産別構成割合の推移

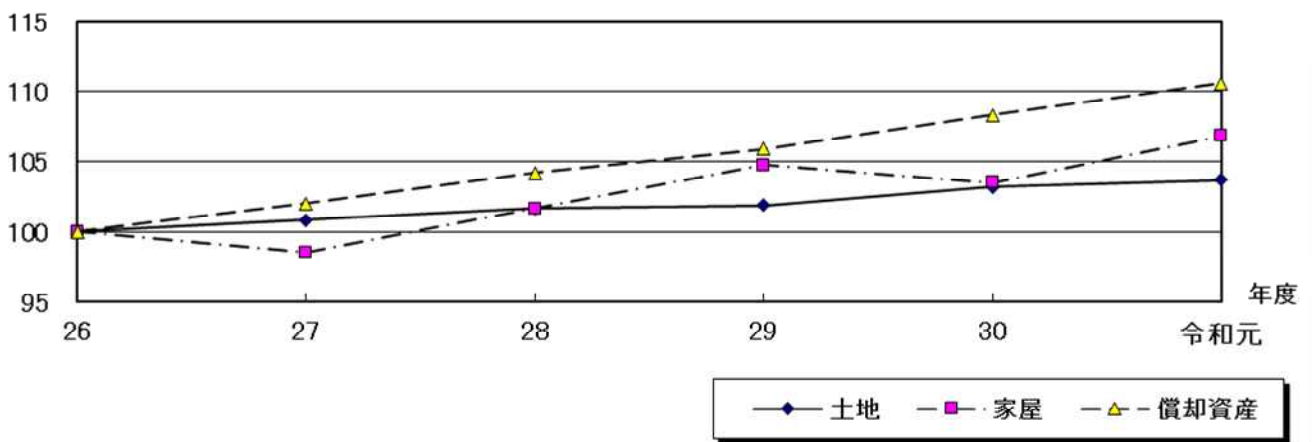


令和元年度の資産別構成割合は、土地が35.1%、家屋が44.9%、償却資産が20.0%となっており、ここ数年大きな動きはない。令和元年度の数値を全国(平成30年度)と比較すると、本県は土地の割合が低く、家屋、償却資産の割合が高くなっている。

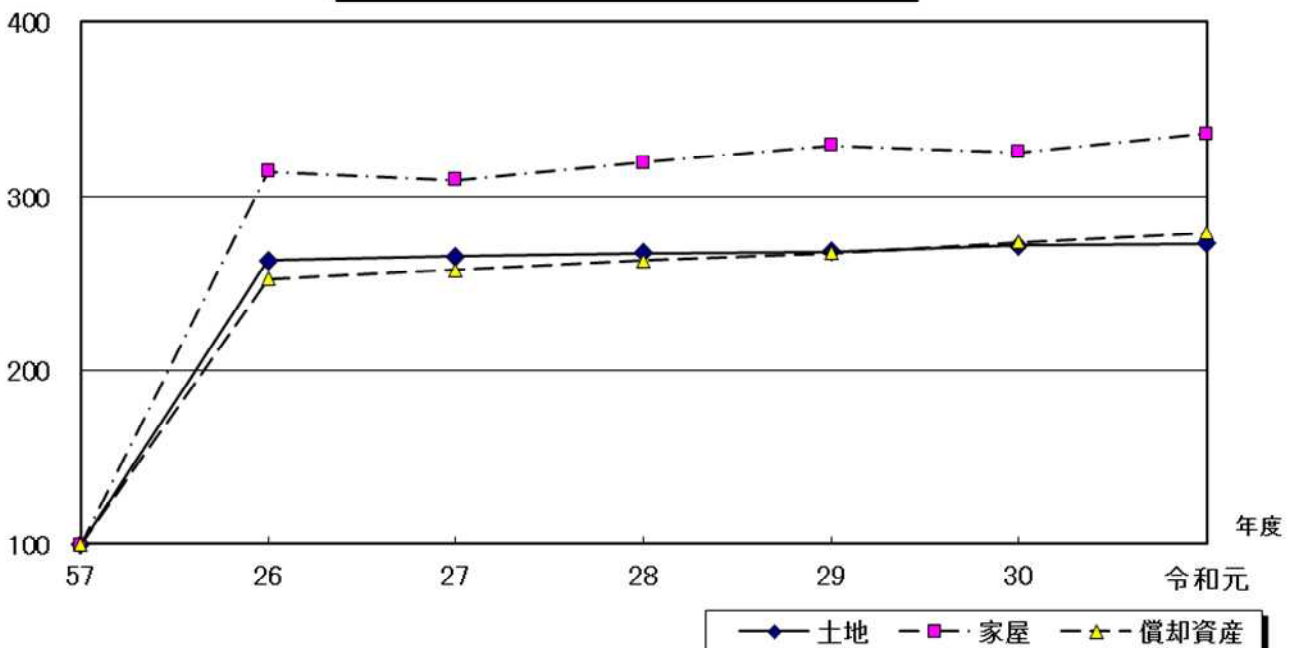
また、令和元年度の伸び率は、いわゆるバブル前(昭和57年度)と比べ、土地が2.73倍、家屋が3.36倍、償却資産が2.79倍となっている。また平成26年度と比べ、土地が1.04倍、家屋が1.07倍、償却資産が1.11倍となっている。

平成30年度と比較すると、令和元年度は据置年度であるが、土地の課税標準額については、宅地が増えたことにより増加した。家屋の課税標準額については、在来家屋の評価は据置であるが、新・増築家屋が滅失家屋を上回ったため、増加した。償却資産の課税標準額は、新設が経年減価や除却を上回り、増加した。

2-2-1(2) 図 資産別課税標準額の伸長状況
(平成26年度を100とした場合の指数)



2-2-1(3) 図 資産別課税標準額の伸長状況
(昭和57年度を100とした場合の指数)

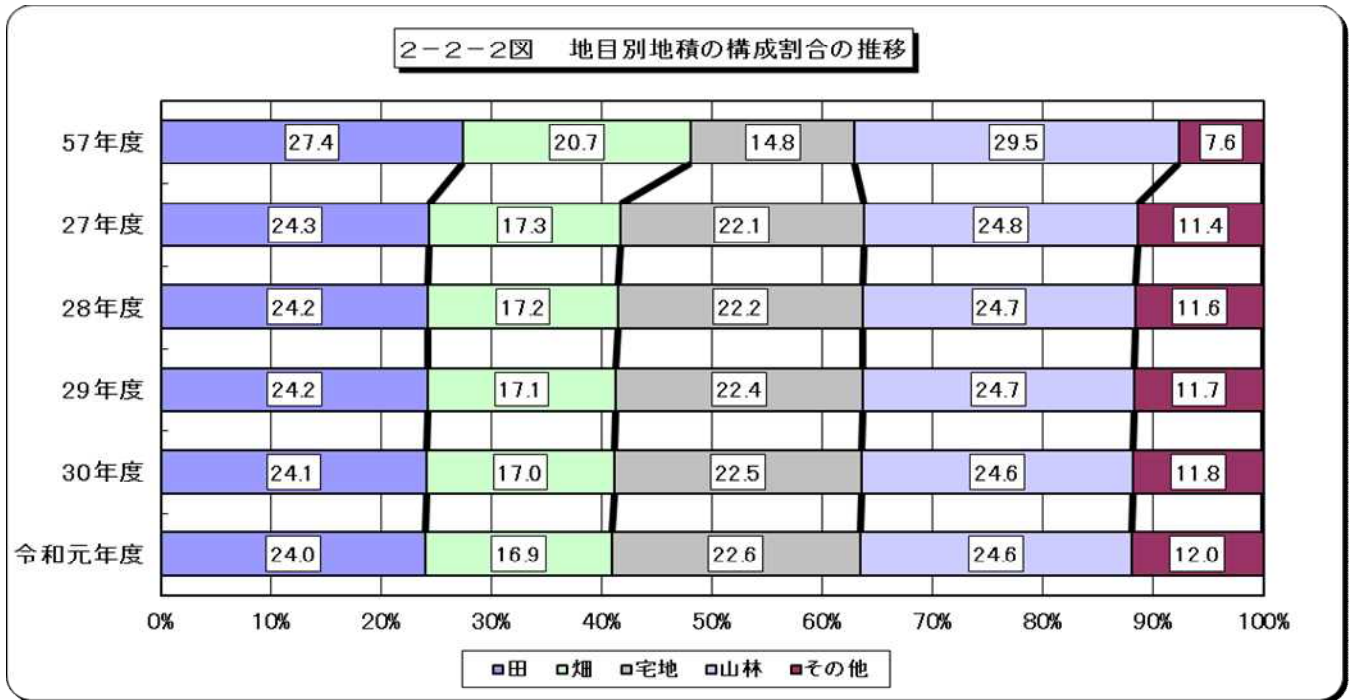


(2) 土地

ア 地積

地積の状況は、2-2-2図、2-2-2表のとおりである。

地目別地積の構成割合は昨年度と比べてほぼ同じ割合である。ここ数年の傾向をみると、田・畑・山林が減少し、宅地が増加している。



(注) 構成比の計は端数処理の関係で100とならない場合があります。

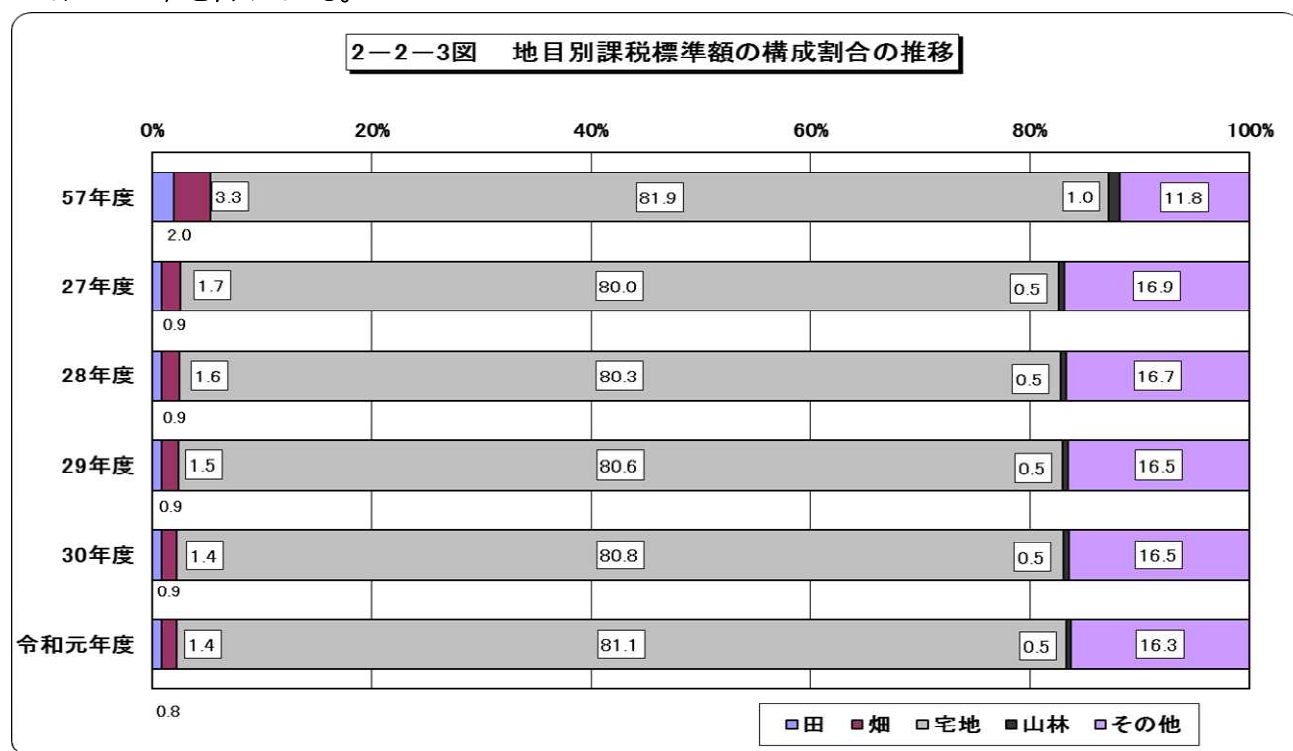
2-2-2表 地目別地積の推移

区分		地積 (㎡)					指数 (27年度=100)				
		27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	
田	一般	796,080,545	794,663,854	793,147,959	791,165,102	789,154,079	100	100	99	99	
	勧告遊休			27,120	2,763	2,763					
	介在・市街化	3,253,552	3,089,408	2,793,349	2,613,951	2,463,407	95	86	80	76	
畑	一般	554,402,041	552,032,083	549,592,735	547,091,930	544,563,136	100	99	99	98	
	勧告遊休			5,584	0	0					
	介在・市街化	14,576,926	13,840,520	12,912,555	12,120,352	11,500,661	95	89	83	79	
宅地	住宅用	小規模	310,856,642	313,921,526	316,922,753	319,876,847	322,408,596	101	102	103	104
		一般	172,714,807	172,977,232	173,104,255	173,327,534	173,511,515	100	100	100	100
	非住宅用	商業地等	242,970,089	245,174,090	246,545,558	246,804,060	248,095,557	101	101	102	102
		小計	726,541,538	732,072,848	736,572,566	740,008,441	744,015,668	101	101	102	102
山林	一般	808,778,701	806,691,593	804,544,193	803,426,279	803,316,071	100	99	99	99	
	介在	7,444,476	7,182,669	6,803,521	6,568,701	6,003,240	96	91	88	81	
雑種地		272,908,665	278,621,412	282,708,126	287,758,330	292,268,100	102	104	105	107	
その他		102,554,017	102,363,989	101,965,749	102,061,718	102,214,320	100	99	100	100	
合計		3,286,540,461	3,290,558,376	3,291,073,457	3,292,817,567	3,295,501,445	100	100	100	100	

(注) 法定免税点以上のもの

イ 課税標準額

課税標準額の状況は、2-2-3図、2-2-3表のとおりである。地積では全体の22.6%の宅地が、課税標準額では81.1%を占めている。



(注) 構成比の計は端数処理の関係で100とならない場合があります。

2-2-3表 地目別課税標準額の推移

区分		課税標準額(千円)					指数(27年度=100)				
		27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	
田	一般	80,530,180	80,415,449	80,228,208	79,929,416	79,537,711	100	100	99	99	
	勧告遊休			4,910	538	538					
	介在・市街化	11,403,012	10,898,039	9,839,764	9,109,350	8,599,879	96	86	80	75	
畑	一般	32,583,596	32,473,558	32,313,593	32,186,821	32,029,019	100	99	99	98	
	勧告遊休			560	0	0					
	介在・市街化	141,717,777	133,492,711	125,737,346	117,674,582	111,104,136	94	89	83	78	
宅地	住宅用	小規模	2,500,546,533	2,536,159,045	2,559,147,601	2,618,805,169	2,645,421,324	101	102	105	106
		一般	911,879,570	910,813,700	906,857,763	908,177,201	905,283,881	100	99	100	99
	非住宅用	商業地等	4,767,174,373	4,827,384,536	4,857,809,045	4,925,517,584	4,975,474,602	101	102	103	104
		小計	8,179,600,476	8,274,357,281	8,323,814,409	8,452,499,954	8,526,179,807	101	102	103	104
山林	一般	29,394,077	29,169,200	29,110,786	29,064,591	29,008,724	99	99	99	99	
	介在	26,291,999	24,734,809	23,026,720	21,890,782	20,374,307	94	88	83	77	
雑種地		1,718,674,223	1,717,358,650	1,703,352,663	1,718,172,074	1,704,146,597	100	99	100	99	
その他		5,363,699	5,211,252	4,694,520	4,572,769	4,547,639	97	88	85	85	
合計		10,225,559,039	10,308,110,949	10,332,123,479	10,465,100,877	10,515,528,357	101	101	102	103	

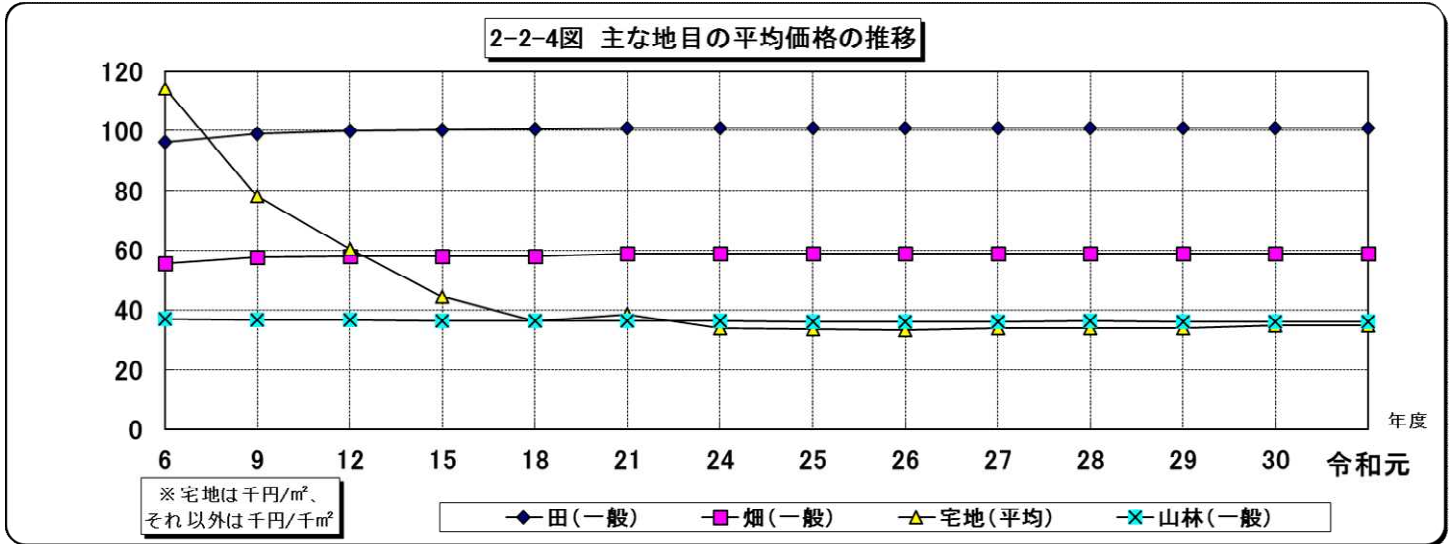
(注) 法定免税点以上のもの

ウ 平均価格

地目別平均価格の状況は、2-2-4図、2-2-4表のとおりである。

宅地価格については、平成6年度から地価公示価格の7割を目途として評定することとされたため、同年度の宅地の平均価格は高くなっている。平成6年度以降は、地価の下落により、程度の差はあるが宅地の平均価格は概ね下落傾向であった。平成30年度に評価替えもあり上昇したが、令和元年度の価格は微減している。

なお、土地の評価額は原則として3年間据え置くこととされている。令和元年度は据置年度であり、いずれの平均価格とも横ばいである。



2-2-4表 地目別平均価格の推移

区分	平均価格(一般田・勧告遊休田・一般畑・勧告遊休畑・一般山林:円/千m², 其他:円/m²)										対比(%)										
	6年度	9年度	12年度	15年度	18年度	21年度	24年度	27年度	30年度	令和元年度	9/6	12/9	15/12	18/15	21/18	24/21	27/24	30/27	令和元/30		
田	一般	96,384	99,145	99,836	100,306	100,498	100,725	100,861	100,864	100,928	100,939	103	101	100	100	100	100	100	100	100	
	勧告遊休	/	/	/	/	/	/	/	/	194,716	194,716	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	介在・市街化	74,199	48,345	32,065	17,715	12,841	13,933	11,193	10,447	10,253	10,095	65	66	55	72	109	80	93	98	98	
畑	一般	55,645	57,508	57,966	57,963	57,977	58,700	58,685	58,698	58,711	58,702	103	101	100	100	101	100	100	100	100	
	勧告遊休	/	/	/	/	/	/	/	/	96,573	96,573	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	介在・市街化	117,657	84,192	61,499	43,410	35,217	35,859	30,566	29,314	29,297	28,953	72	73	71	81	102	85	96	100	99	
宅地	住宅用	小規模	143,160	100,526	79,101	59,784	51,424	54,320	47,719	47,384	48,101	48,011	70	79	76	86	106	88	99	102	100
		一般	57,894	43,749	33,681	23,658	18,546	18,382	16,367	15,898	15,777	15,660	76	77	70	78	99	89	97	99	99
	非住宅用	個人	111,892	77,022	56,457	39,712	31,120	33,115	29,042	29,504	30,881	30,811	/	73	70	78	106	88	102	105	100
		法人	125,771	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	平均	113,975	78,345	60,163	44,157	36,633	38,633	34,092	34,107	34,970	34,914	69	77	73	83	105	88	100	103	100	
山林	一般	37,045	36,909	36,688	36,543	36,449	36,378	36,364	36,309	36,293	36,204	100	99	100	100	100	100	100	100	100	
	介在	14,329	10,980	8,357	6,157	6,383	6,425	6,101	5,432	5,016	5,052	77	76	74	104	101	95	89	92	101	
雑種地	33,218	24,026	16,693	12,371	10,575	11,160	9,737	9,235	8,862	8,594	8,594	72	69	74	85	106	87	95	96	97	
全地目平均	23,441	16,671	13,140	9,856	8,332	9,014	8,036	8,100	8,395	8,400	8,400	71	79	75	85	108	89	101	104	100	

宅地の用途地区区分別平均価格の推移は、2-2-5表のとおりである。

評価替え年度である平成30年度は、商業地区、住宅地区及び工業地区の平均価格が、評価替えにより上昇した結果、宅地全体の平均価格が上昇に転じていた。令和元年度の平均価格は、下落修正等の影響を受けて下落している。

2-2-5表 宅地の用途地区区分別平均価格の推移(「概要調書」・土地〔宅地に関する調〕)

区分		平均価格(円/㎡)							対比(%)					
		21年度	24年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	24/21	27/24	28/27	29/28	30/29	令和元/30
商業地区	繁華街	477,890	384,570	363,158	363,158	362,900	373,622	373,607	80	94	100	100	103	100
	高度商業地区	550,490	480,912	475,680	469,291	469,288	553,192	554,940	87	99	99	100	118	100
	普通商業地区	94,178	78,817	77,556	76,285	76,051	79,855	79,360	84	98	98	100	105	99
	計	100,745	84,131	82,259	80,746	80,479	84,726	84,176	84	98	98	100	105	99
住宅地区	併用住宅地区	65,909	57,862	58,276	58,255	58,279	60,412	60,341	88	101	100	100	104	100
	高級住宅地区	5,301	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	普通住宅地区	57,234	50,344	49,946	49,790	49,680	50,654	50,550	88	99	100	100	102	100
	計	58,324	51,298	50,980	50,839	50,746	51,858	51,757	88	99	100	100	102	100
工業地区	大工場地区	20,432	18,319	18,775	18,757	18,802	20,492	20,441	90	102	100	100	109	100
	中小工場地区	33,423	28,986	29,607	29,546	29,454	32,381	32,159	87	102	100	100	110	99
	家内工場地区	12,527	10,531	10,070	10,040	10,134	10,082	10,075	84	96	100	101	99	100
	計	24,277	21,513	22,088	22,070	22,092	24,004	23,913	89	103	100	100	109	100
村落地区	集団地区	15,310	13,659	13,479	13,387	13,348	13,304	13,159	89	99	99	100	100	99
	村落地区	8,366	7,587	7,397	7,379	7,358	7,321	7,276	91	98	100	100	99	99
	計	9,025	8,169	7,969	7,947	7,926	7,890	7,838	91	98	100	100	100	99
観光地区		93,859	90,106	90,488	91,686	92,148	92,271	92,227	96	100	101	101	100	100
農業用施設の用に供する宅地		1,264	1,220	1,113	1,112	1,114	1,155	1,149	97	91	100	100	104	99
生産緑地地区内の宅地		1,895	2,043	1,781	1,694	1,694	1,748	1,964	108	87	95	100	103	112
合計		39,086	34,532	34,552	34,522	34,503	35,431	35,375	88	100	100	100	103	100

(注) 法定免税点以上のもの

・「農業用施設の用に供する宅地」については、固定資産評価基準第1章第3節四に基づき農地+造成費として評価されたもの

・「生産緑地地区内の宅地」については、固定資産評価基準第1章第3節五に基づき農地等+造成費として評価されたもの

(3) 家屋

ア 決定価格

家屋の決定価格(法定免税点以上のもの)の推移は、2-2-6(1)～(3)図及び2-2-6表のとおりである。

(ア) 家屋全体

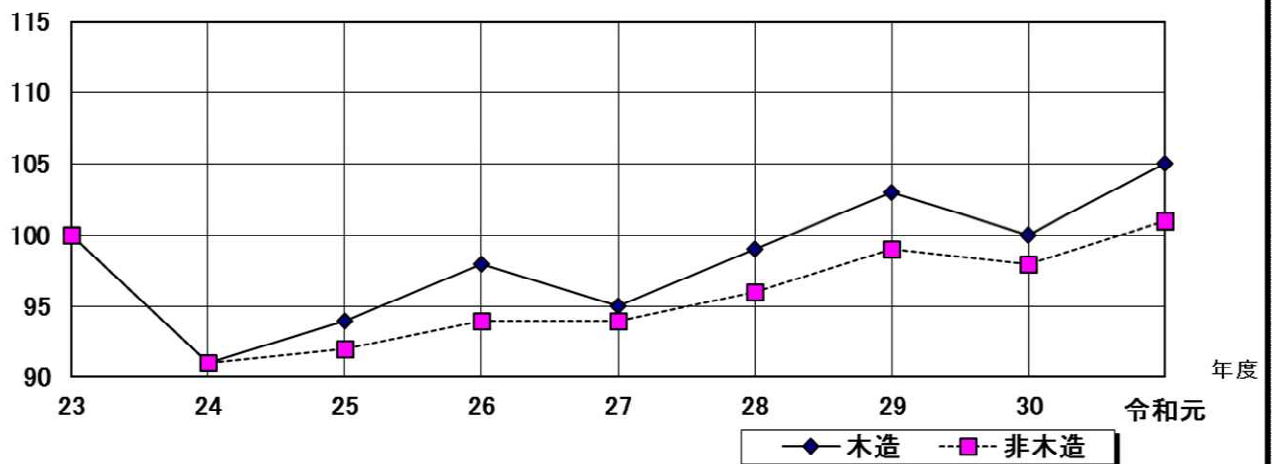
令和元年度の、木造家屋と非木造家屋をあわせた家屋全体の決定価格は、13兆4,835億2千5百万円とった。前年度(13兆722億8千9百万円)と比較して4,112億3千6百万円の増となり、前年比103.1%であった。

(イ) 木造家屋

令和元年度の決定価格は、4兆4,754億5千万円であり、前年度(4兆2,949億5千5百万円)と比較して1,804億9千6百万円の増となった。前年比は104.2%である。

用途別にみると専用住宅が3兆9,114億3千万円で全体の87.4%と大部分を占めており、以下共同住宅等が3,230億7千9百万円(7.2%)、併用住宅が1,202億1千1百万円(2.7%)、事務所・銀行・店舗が544億4千1百万円(1.2%)となっている。

2-2-6(1)図 家屋の決定価格の推移(平成23年度を100とした場合の指数)



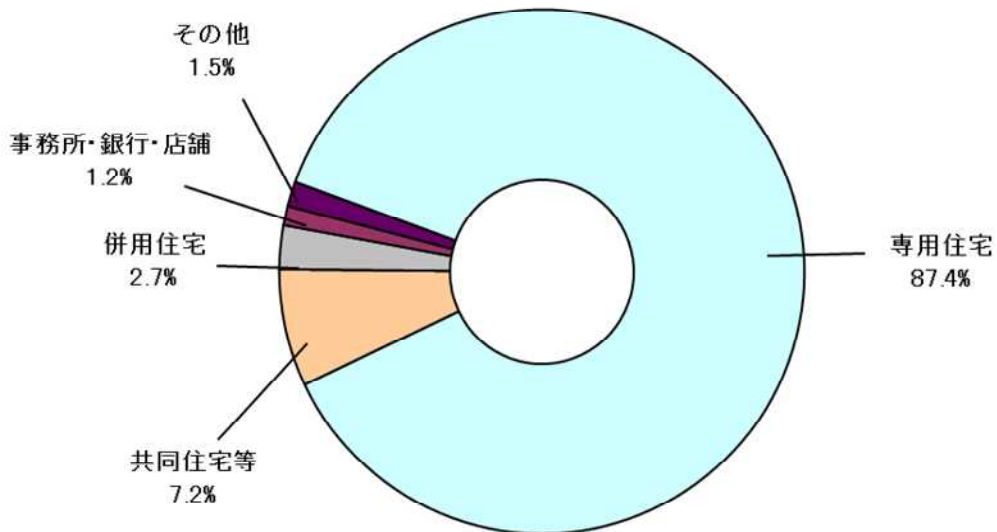
(ウ) 非木造家屋

令和元年度の決定価格は、9兆80億7千4百万円であり、前年度(8兆7,773億3千4百万円)と比較して2,307億4千万円の増となった。前年比102.6%である。

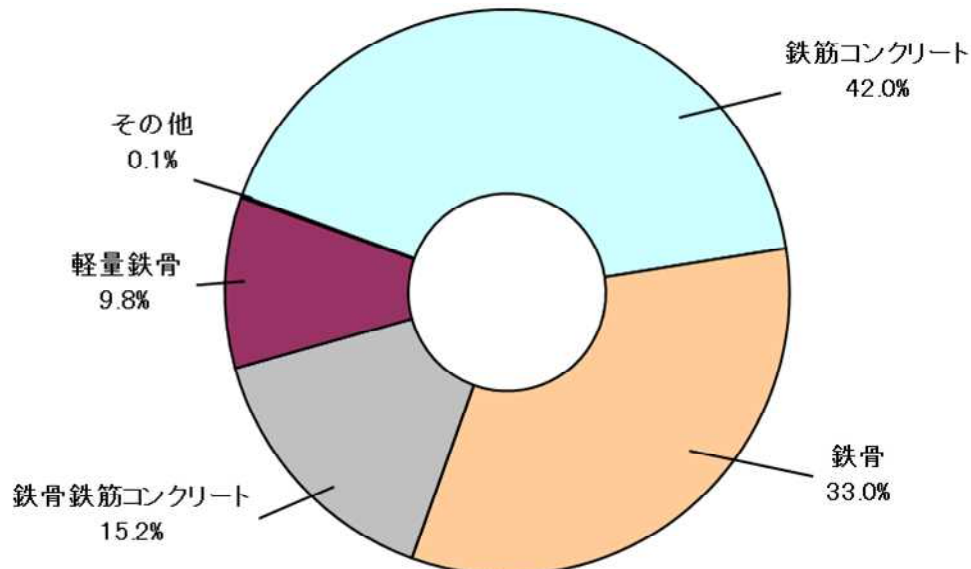
用途別にみると、住宅・アパートが4兆7,668億1千2百万円で全体の52.9%、事務所・店舗・百貨店が2兆17億4千8百万円で全体の22.2%を占めている。

構造別にみると、鉄筋コンクリート造が3兆7,790億7千5百万円で全体の42.0%、鉄骨造が2兆9,711億3千5百万円で33.0%、鉄骨鉄筋コンクリート造が1兆3,680億7千8百万円で全体の15.2%を占めている。

2-2-6(2)図 令和元年度木造家屋の用途区別構成割合



2-2-6(3)図 令和元年度非木造家屋の構造別構成割合



2-2-6表 家屋の構造別決定価格の推移(「概要調書」・家屋第24表, 第25表, 第26表, 第30表)

区分		決定					
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
木造	専用住宅	3,756,195,489	3,413,155,869	3,553,016,893	3,692,696,758	3,588,633,503	
	共同住宅等	247,024,253	222,679,852	235,696,133	249,569,153	247,609,623	
	併用住宅	141,722,694	127,649,987	128,382,779	129,310,016	123,433,088	
	農家住宅	11,477,776	11,154,414	11,077,188	10,991,965	-	
	事務所・銀行・店舗	51,726,150	46,878,213	48,694,564	50,512,974	48,370,911	
	工場・倉庫	12,634,944	11,985,841	12,386,273	12,677,367	12,728,997	
	その他	55,138,565	49,935,187	51,308,298	52,214,249	50,145,855	
合計		4,275,919,871	3,883,439,363	4,040,562,128	4,197,972,482	4,070,921,977	
非木造	鉄骨鉄筋コンクリート造	1,596,223,057	1,448,811,587	1,449,915,461	1,452,430,333	1,417,232,180	
	鉄筋コンクリート造	3,626,331,440	3,340,529,240	3,398,405,099	3,475,102,570	3,507,032,136	
	鉄骨造	2,897,785,979	2,587,794,238	2,635,051,481	2,707,271,150	2,678,095,224	
	軽量鉄骨造	789,099,391	702,794,505	741,980,756	782,965,330	761,723,219	
	その他	10,825,847	9,333,681	9,719,218	9,634,133	9,102,131	
	合計		8,920,265,714	8,089,263,251	8,235,072,015	8,427,403,516	8,373,184,890
	事務所・店舗・百貨店・銀行	鉄骨鉄筋コンクリート造	523,100,677	472,345,344	469,378,985	471,364,463	453,196,306
		鉄筋コンクリート造	442,821,292	406,000,068	402,740,026	406,428,175	391,864,010
		鉄骨造	1,180,848,728	1,062,694,698	1,078,469,938	1,118,696,837	1,113,795,519
		軽量鉄骨造	24,985,114	22,889,722	24,799,632	26,627,914	26,385,186
		その他	774,624	617,675	605,723	580,535	540,867
小計		2,172,530,435	1,964,547,507	1,975,994,304	2,023,697,924	1,985,781,888	
住宅・アパート	鉄骨鉄筋コンクリート造	668,408,270	612,336,578	614,817,273	615,627,455	612,181,242	
	鉄筋コンクリート造	2,680,899,459	2,487,003,983	2,534,276,872	2,590,400,068	2,631,427,913	
	鉄骨造	428,936,907	385,743,930	393,348,352	403,448,320	402,469,978	
	軽量鉄骨造	729,834,735	649,220,554	685,279,712	722,941,880	703,644,574	
	その他	4,725,251	4,175,705	3,075,061	3,043,138	2,861,251	
小計		4,512,804,622	4,138,480,750	4,230,797,270	4,335,460,861	4,352,584,958	

(注) 法定免税点以上のもの

(注) 木造・農家住宅については、27年度評価替えの木造家屋区分変更により、専用住宅へ統合されました。

(単位:千円、%)

価 格				前年度対比							
28年度	29年度	30年度	令和元年度	24/23	25/24	26/25	27/26	28/27	29/28	30/29	令和元/30
3,735,989,234	3,884,089,745	3,761,869,662	3,911,427,840	91	104	104	97	104	104	97	104
270,037,131	291,651,870	298,056,277	323,078,805	90	106	106	99	109	108	102	108
124,023,049	125,087,615	119,408,579	120,210,952	90	101	101	95	100	101	95	101
-	-	-	-	97	99	99	-	-	-	-	-
50,549,099	52,615,525	51,513,728	54,440,566	91	104	104	96	105	104	98	106
13,147,021	13,501,349	13,017,903	13,710,992	95	103	102	100	103	103	96	105
51,745,893	52,834,543	51,089,299	52,582,340	91	103	102	96	103	102	97	103
4,245,491,427	4,419,780,647	4,294,955,448	4,475,451,495	91	104	104	97	104	104	97	104
1,432,149,771	1,406,303,266	1,377,681,925	1,368,077,738	91	100	100	98	101	98	98	99
3,588,125,543	3,668,537,450	3,704,281,218	3,779,075,356	92	102	102	101	102	102	101	102
2,746,030,157	2,864,593,514	2,851,318,065	2,971,135,150	89	102	103	99	103	104	100	104
806,466,731	848,620,109	835,363,628	881,141,016	89	106	106	97	106	105	98	105
9,124,366	9,041,294	8,688,916	8,644,285	86	104	99	94	100	99	96	99
8,581,896,568	8,797,095,633	8,777,333,752	9,008,073,545	91	102	102	99	102	103	100	103
457,018,824	431,145,227	422,124,919	417,403,614	90	99	100	96	101	94	98	99
389,038,870	387,859,575	379,880,248	376,365,636	92	99	101	96	99	100	98	99
1,089,457,784	1,144,891,544	1,144,282,699	1,175,183,018	90	101	104	100	98	105	100	103
28,488,814	29,979,619	30,520,015	32,362,703	92	108	107	99	108	105	102	106
523,018	468,704	440,228	432,803	80	98	96	93	97	90	94	98
1,964,527,310	1,994,344,669	1,977,248,109	2,001,747,774	90	101	102	98	99	102	99	101
632,111,679	632,328,197	627,974,994	627,370,627	92	100	100	99	103	100	99	100
2,697,728,810	2,747,669,625	2,779,396,694	2,822,844,410	93	102	102	102	103	102	101	102
464,076,577	478,908,295	482,942,629	501,246,917	90	102	103	100	115	103	101	104
745,026,155	784,300,163	771,451,741	812,635,176	89	106	105	97	106	105	98	105
2,848,454	2,845,539	2,739,564	2,714,832	88	74	99	94	100	100	96	99
4,541,791,675	4,646,051,819	4,664,505,622	4,766,811,962	92	102	102	100	104	102	100	102

イ 平均価格

家屋の平均価格の推移は、2-2-7(1)、(2)図及び2-2-7表のとおりである。

(ア) 木造家屋

令和元年度の床面積1㎡あたりの平均価格は24,965円であり、前年度(24,168円)と比較して797円増加した。前年比103.3%である。

用途別にみると、共同住宅等が29,997円で最も高く、次いで専用住宅26,645円、事務所・銀行・店舗21,807円、併用住宅15,009円の順となっている。

うち新・増築分についてみると、令和元年度の平均価格は73,884円であり、前年度(73,761円)と比較して123円増加した。前年比100.2%である。

新・増築分の平均価格を用途別にみると、共同住宅等77,533円(前年度77,012円)で最も高く、以下、専用住宅74,359円(同74,225円)、併用住宅69,149円(同69,010円)、事務所・銀行・店舗55,763円(同54,786円)となっている。

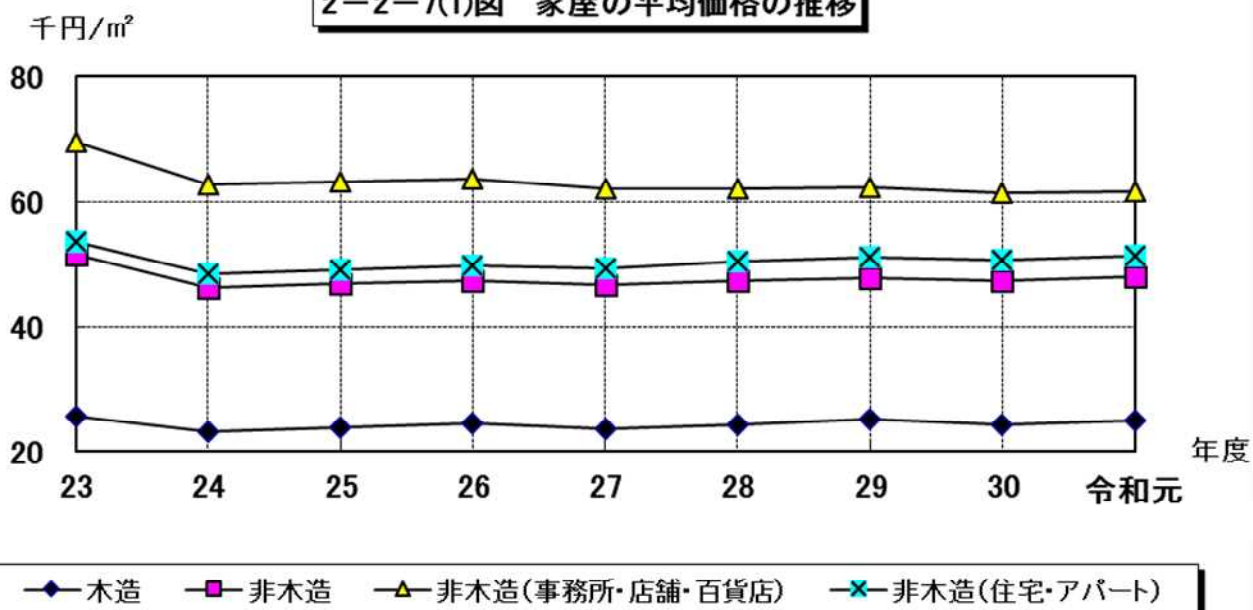
(イ) 非木造家屋

令和元年度の床面積1㎡当たりの平均価格は48,051円であり、前年度(47,313円)と比較して738円増加した。前年比101.6%である。

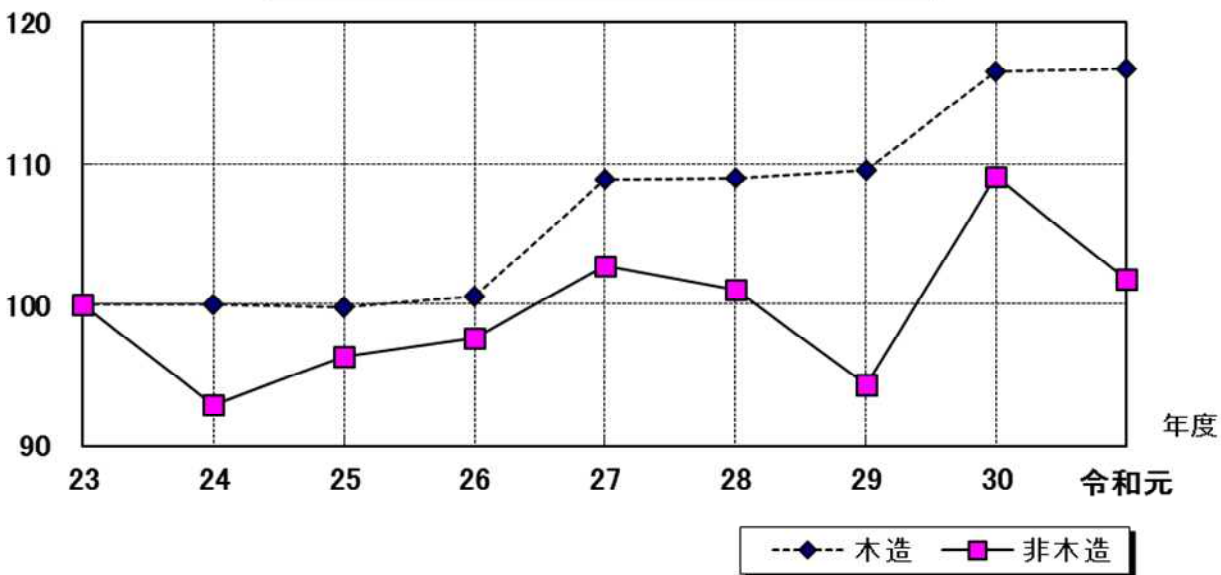
用途別でみると、事務所・店舗・百貨店が61,632円、住宅・アパートが51,522円となっている。構造別にみると、鉄骨鉄筋コンクリート造が66,955円で最も高く、次いで鉄筋コンクリート造61,423円、鉄骨造39,931円、軽量鉄骨造28,874円の順となっている。

うち新・増築分についてみると、令和元年度の平均価格は82,940円であり、前年度(88,855円)と比較して5,915円減少した。前年比93.3%である。新・増築分の平均価格を用途別にみると、事務所・店舗・百貨店が63,868円(同85,461円)、住宅・アパートが96,023円(同95,817円)となっている。

2-2-7(1)図 家屋の平均価格の推移



2-2-7(2)図 新・増築分家屋の平均価格の推移
(平成23年度を100とした場合の数値)



2-2-7表 家屋の平均価格の推移(「概要調書」・家屋第24表, 第25表, 第26表, 第30表, 第31表, 第32表)

区 分		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	
木 造	専 用 住 宅	28,435	25,556	26,297	27,031	25,479	26,245	26,996	25,873	26,645	
	共 同 住 宅 等	26,648	23,747	24,802	25,893	25,322	26,876	28,416	28,292	29,997	
	併 用 住 宅	16,436	14,949	15,171	15,426	14,806	15,036	15,303	14,759	15,009	
	農 家 住 宅	4,526	4,485	4,492	4,498	0	0	0	0	0	
	事 務 所 ・ 銀 行 ・ 店 舗	21,857	19,767	20,415	21,068	20,233	20,972	21,647	20,927	21,807	
	工 場 ・ 倉 庫	5,633	4,993	5,155	5,315	5,285	5,438	5,610	5,422	5,701	
	そ の 他	5,947	5,554	5,712	5,837	5,636	5,822	5,963	5,789	5,983	
合 計		25,695	23,154	23,864	24,578	23,578	24,349	25,110	24,168	24,965	
非 木 造	鉄 骨 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	75,872	68,839	69,097	69,233	67,855	68,291	67,523	66,652	66,955	
	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	63,563	58,229	58,797	59,530	59,428	60,087	60,702	60,660	61,423	
	鉄 骨 造	43,060	38,176	38,624	39,269	38,268	38,796	39,735	38,989	39,931	
	軽 量 鉄 骨 造	29,258	25,646	26,648	27,622	26,506	27,614	28,628	27,794	28,874	
	そ の 他	15,960	14,212	15,325	15,393	14,798	14,899	15,045	14,621	14,697	
	合 計		51,552	46,420	46,928	47,540	46,717	47,339	47,915	47,313	48,051
木 造	事 務 所 ・ 店 舗 ・ 百 貨 店 ・ 銀 行	鉄 骨 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	96,900	88,078	88,911	88,868	86,758	87,898	85,653	84,575	85,092
	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	70,412	64,583	65,103	65,562	64,466	64,764	64,976	64,252	64,508	
	鉄 骨 造	64,408	57,444	57,827	58,492	57,010	56,517	57,831	57,094	57,444	
	軽 量 鉄 骨 造	22,984	20,743	22,091	23,135	22,647	24,049	25,057	24,970	25,910	
	そ の 他	16,660	14,642	14,836	14,405	13,806	14,032	13,960	13,332	13,397	
	小 計		69,733	62,776	63,174	63,598	61,971	61,963	62,265	61,403	61,632
木 造	住 宅 ・ ア パ ー ト	鉄 骨 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	65,075	59,730	59,874	59,896	59,723	60,244	60,248	60,099	60,221
	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	62,185	57,158	57,731	58,451	58,775	59,419	59,994	60,217	60,927	
	鉄 骨 造	48,515	43,075	43,674	44,440	43,526	46,594	47,431	46,870	47,941	
	軽 量 鉄 骨 造	33,579	29,257	30,291	31,327	29,948	31,102	32,181	31,159	32,323	
	そ の 他	21,641	19,392	16,397	16,508	15,824	15,862	15,984	15,527	15,579	
	小 計		53,611	48,617	49,204	49,870	49,492	50,471	51,089	50,787	51,522

(注) 法定免税点以上のもの

(注) 木造・農家住宅については、27年度評価替えの木造家屋区分変更により、専用住宅へ統合されました。

(単位:円、%)

前年度対比								うち新增分								
24/23	25/24	26/25	27/26	28/27	29/28	30/29	令和元/30	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
90	103	103	94	103	103	96	103	64,551	64,103	64,345	64,437	69,554	69,558	69,796	74,225	74,359
89	104	104	98	106	106	100	106	60,149	61,799	61,764	61,736	71,280	72,605	72,135	77,012	77,533
91	101	102	96	102	102	96	102	58,221	56,632	59,127	58,907	64,899	64,302	64,153	69,010	69,149
99	100	100	0	-	-	-	-	61,875	44,743	26,738	0	0	0	0	0	0
90	103	103	96	104	103	97	104	51,152	54,026	52,260	53,001	53,968	52,714	52,366	54,786	55,763
89	103	103	99	103	103	97	105	24,048	27,509	26,463	28,775	30,190	28,813	31,176	32,244	35,495
93	103	102	97	103	102	97	103	31,853	38,326	31,283	40,381	44,534	43,162	43,229	47,283	53,410
90	103	103	96	103	103	96	103	63,293	63,320	63,180	63,621	68,940	68,971	69,321	73,761	73,884
91	100	100	98	101	99	99	100	149,385	70,069	100,416	112,152	172,302	94,761	58,106	0	126,548
92	101	101	100	101	101	100	101	99,248	92,260	90,250	93,532	92,539	94,090	95,275	106,959	96,446
89	101	102	97	101	102	98	102	72,925	67,099	71,804	69,785	79,013	74,007	66,646	80,147	73,586
88	104	104	96	104	104	97	104	72,110	69,840	68,481	69,329	76,318	76,313	76,649	83,214	82,962
89	108	100	96	101	101	97	101	67,303	60,011	112,376	47,911	51,239	43,160	45,709	58,181	52,064
90	101	101	98	101	101	99	102	81,474	75,730	78,454	79,552	83,709	82,294	76,880	88,855	82,940
91	101	100	98	101	97	99	101	86,686	142,839	106,072	145,758	172,302	106,120	89,377	0	0
92	101	101	98	100	100	99	100	12,844	114,217	122,590	115,724	113,612	110,096	121,758	117,864	119,273
89	101	101	97	99	102	99	101	78,477	78,937	82,802	84,570	73,272	86,400	67,624	88,263	63,026
90	106	105	98	106	104	100	104	58,583	59,227	58,792	57,976	58,195	59,793	58,776	63,549	56,982
88	101	97	96	102	99	96	100	0	108,600	0	0	0	0	48,383	0	0
90	101	101	97	100	100	99	100	80,957	83,040	82,079	87,264	73,766	88,594	68,887	85,461	63,868
92	100	100	100	101	100	100	100	0	85,443	92,141	74,723	0	136,114	0	0	0
92	101	101	101	101	101	100	101	101,340	91,219	94,478	96,116	97,265	97,658	100,794	105,931	107,060
89	101	102	98	107	102	99	102	77,811	82,415	85,227	76,345	86,157	81,796	85,241	92,708	93,306
87	104	103	96	104	103	97	104	74,087	71,509	70,920	71,459	79,310	79,628	79,882	87,037	87,624
90	85	101	96	100	101	97	100	73,467	71,521	55,865	52,619	60,903	45,448	67,831	76,104	39,784
91	101	101	99	102	101	99	101	86,275	81,515	83,605	84,385	89,131	89,039	89,423	95,817	96,023

(4) 償却資産

償却資産の課税標準額の推移は、2-2-8表及び2-2-8図のとおりである。

令和元年度の構成比を見ると、市町村長決定分と総務大臣配分分で全体の97.9%を占めている。

また、令和元年度の伸び率は、23年度と比べ市町村長決定分は1.20倍と増加、知事配分分が0.96倍、総務大臣配分分が0.92倍とマイナスになっている。

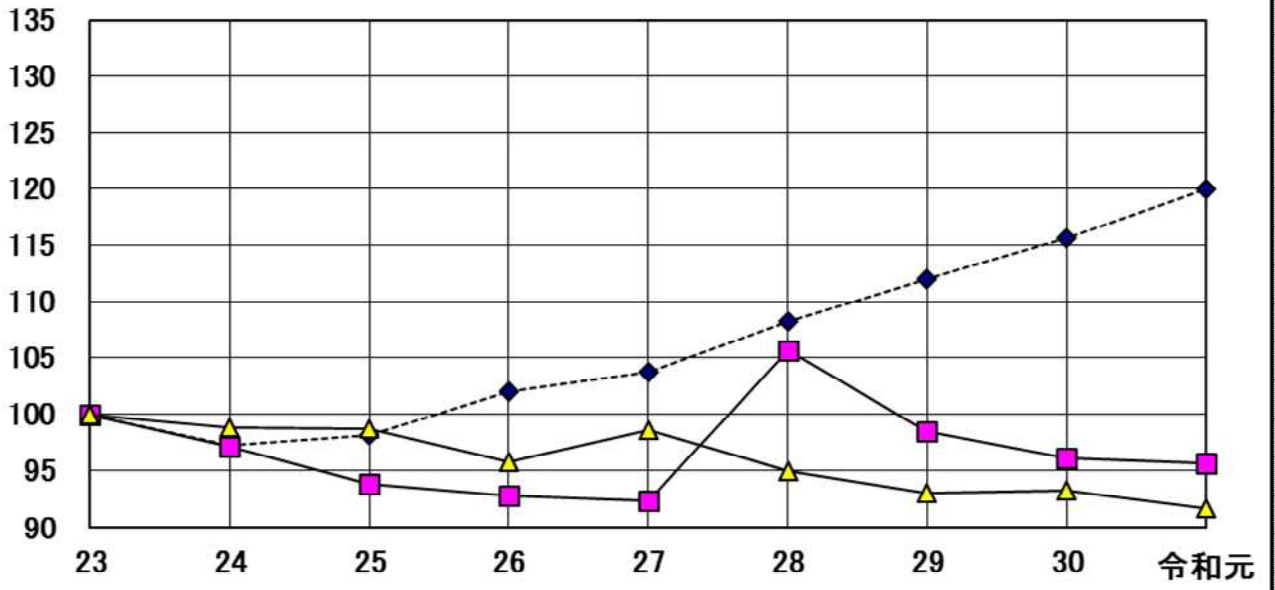
2-2-8表 償却資産の課税標準額の推移(「概要調書」・償却資産第70表)

(単位:千円)

区分	市町村長が価格を決定したもの	法第389条によるもの	うち知事配分にかかるもの	うち総務大臣配分にかかるもの	法第743条第1項にかかるもの	合計	
課税標準額	23年度	3,583,487,073 (65.9)	1,854,194,143 (34.1)	129,890,324 (2.4)	1,724,303,819 (31.7)	0 (0.0)	5,437,681,216 (100.0)
	24年度	3,487,952,637 (65.6)	1,829,614,033 (34.4)	126,097,920 (2.4)	1,703,516,113 (32.0)	0 (0.0)	5,317,566,670 (100.0)
	25年度	3,520,369,132 (65.9)	1,823,719,581 (34.1)	121,931,934 (2.3)	1,701,787,647 (31.8)	0 (0.0)	5,344,088,713 (100.0)
	26年度	3,655,237,110 (67.3)	1,772,982,692 (32.7)	120,477,500 (2.2)	1,652,505,192 (30.4)	0 (0.0)	5,428,219,802 (100.0)
	27年度	3,716,706,707 (67.1)	1,819,640,717 (32.9)	119,995,839 (2.2)	1,699,644,878 (30.7)	0 (0.0)	5,536,347,424 (100.0)
	28年度	3,881,644,421 (68.6)	1,775,306,558 (31.4)	137,337,609 (2.4)	1,637,968,949 (29.0)	0 (0.0)	5,656,950,979 (100.0)
	29年度	4,013,621,670 (69.8)	1,733,793,081 (30.2)	127,990,247 (2.2)	1,605,802,834 (27.9)	0 (0.0)	5,747,414,751 (100.0)
	30年度	4,147,342,312 (70.5)	1,733,327,273 (29.5)	124,855,056 (2.1)	1,608,472,217 (27.4)	0 (0.0)	5,880,669,585 (100.0)
	令和元年度	4,298,465,942 (71.6)	1,705,909,017 (28.4)	124,285,608 (2.1)	1,581,623,409 (26.3)	0 (0.0)	6,004,374,959 (100.0)
指数 (23 年度 1 0 0)	24年度	97	99	97	99	0	98
	25年度	98	98	94	99	0	98
	26年度	102	96	93	96	0	100
	27年度	104	98	92	99	0	102
	28年度	108	96	106	95	0	104
	29年度	112	94	99	93	0	106
	30年度	116	94	96	93	0	108
	令和元年度	120	92	96	92	0	110

(注)課税標準額の()書きは構成比(%)を示す(構成比の計は端数処理の関係で必ずしも一致しない)。

2-2-8図 償却資産の課税標準額の推移



平成23年度を100とした場合の指数

---◆--- 市町村長決定分 —■— 知事配分分
 —▲— 総務大臣配分分